

第38回 はばたきテニス大会 申し合わせ事項

- 1 本項に定める以外は、JTA TENNIS RULE BOOK 2024により行います。
- 2 試合進行は、オーダーオブプレーで進行をします。
試合開始時間に5分以上遅れた場合は、棄権とします。
- 3 初戦のみ試合前のウォーミングアップは5分間とします。2試合目以降のアップはサーブ4本までとします。当日の状況によって、時間が短くなることや実施出来ない可能性があります。
あらかじめご了承ください。
運動場内でのウォーミングアップはボールの使用を禁止とします。
- 4 はばたきクラス、ミドルクラス参加の健常者プレーヤーは、ノーバウンドでの返球を禁止します。必ずワンバウンドしてから返球することとし、ノーバウンドで返球した場合は、ボールを打ったプレーヤーの失点となります。グラウンドスマッシュも同様に禁止とします。
- 5 車いす競技者及び下肢障害者は2バウンドでボールを打ってもよいこととします。事前に審判に申し出て下さい。
- 6 車いす、補装具等については、プレーヤーの身体の一部とみなされ、身体に適用される規則は全て車いすや補装具にも適用します。
- 7 使用する車いすや補装具が不調になった場合には、1回5分以内で1試合2回までの遅滞を認めます。3回目からは次の中から選択して下さい。
 - ① 故障したままプレーを続ける。
 - ② その場で別の補装具または、補助装置と取り替える。
 - ③ プレーを中止して試合を放棄する。
- 8 上肢障害によって空中からのサービスができない場合には、1バウンドさせてからサーブをすることを認めます。ただし、事前に審判に申し出て下さい。
- 9 試合進行中に降雨となった場合や雷が鳴った場合は、主催者・審判長で30分の待機を判断し、その後天候が回復しなかった場合は中止します。(基本的にはゲーム間で待機しますが、天候やコートの状況によってはポイント間で待機する場合があります。)
30分の待機中に天候が回復した場合は、すぐにコート整備を行い試合再開の準備をします。
(ウォーミングアップは、サーブ4本のみとします。)
- 10 試合中止の場合による勝敗の決定は以下の通りとし、①～③の順で優先とします。
 - ① ゲーム数の多い方が勝ち
 - ② ポイント数が多い方が勝ち
 - ③ ①・②が同数の場合はコイントスによって決定します。
- 11 待機回数が多くなり、試合進行が大幅に遅れた場合は、審判長と協議し試合方法を一部変更する場合があります。(例:ゲーム数の変更など)